

犬のレプトスピラ症の発生に関して

10月末に逗子市内の動物病院にて犬のレプトスピラ症が診断されました。残念ながら患者様は受診2日後にお亡くなりになられたようです。患者様と飼い主様にお悔やみ申し上げます。

逗子は二宮と同じ海岸沿いの街であり、ドライブなどで訪れやすい地域であることから注意喚起をした方が良いと判断しました。

* 新型コロナ流行時にみられた不安につけ込んだ誤情報に惑わされないようご注意ください。

【対策】

<ワクチン>

混合ワクチンにレプトスピラ症が含まれているものはございますが、5種や6種混合ワクチンには含まれておりません。

今回の件を受け、当院ではレプトスピラ症単体（4つの血清型入り）のワクチンを用意しました。5種や6種混合を接種しているわんちゃんにレプトスピラ症の予防を追加できます。

レプトスピラ症の予防接種は3週間隔で2回接種します（ブースター効果）。そのため、2回分のワクチンを確保した上で1回目を接種いたします。ワクチン接種をご希望される際はご予約をお願いします。

ワクチンを確保してから実施するのは、需要の増加により欠品が生じるかもしれないからです。現時点では欠品の情報はありませんが、ワクチンを取り扱っている製薬会社へ尋ねたところ、問い合わせは増えているとのことでした。

<感染地域を避ける>

すでにレプトスピラ症のワクチンを接種しているわんちゃんも、これから追加接種するわんちゃんも、ワクチンを接種すれば感染しないわけではありません。わたしたちのコロナワクチンと同様です。わんちゃんを連れて逗子市内（特に海岸付近）へお出掛けするのは控えた方が良いでしょう。

いつ、どこで、何が発生するかわからないと改めて感じました。逗子市内の獣医師も住民の方もまさか自分の地域で発生するとは考えていなかったと思います。レプトスピラ症含め、日頃から生活スタイルに合わせた感染対策や予防をしていきましょう。